

総務民生常任委員会
産建教育常任委員会

連合審査 議事録

日時：令和8年3月13日（金）

13:00～

場所：全員協議会室

出席者

委員名 □委員長 岩佐 秀一 □副委員長 渡邊 千恵美 □委員 竹内 和彦
□委員 菊地 康彦 □委員 齋藤 俊夫 □委員 大和 晴美
委員名 □委員長 遠藤 龍之 □副委員長 丸子 直樹 □委員 高橋 眞理子
□委員 品堀 栄洋 □委員 岩佐 孝子

欠：菊地 康彦、 齋藤 俊夫

会 議 次 第

1 開会宣告【総務民生常任委員会委員長】

2 連絡

※ 説明員 企画財政課長の出席

※ SideBooksの04_常任委員会 総務民生常任委員会・産建教育常任委員会フォルダ及びMicrosoftチームスに次第・資料を格納します。確認をお願いいたします。

※ 議事整理は、山元町議会先例114番により総務民生常任委員会委員長が行い、同115番により表決も総務民生常任委員会が行います。

3 付託議案審査

(1) 議案第8号 山元町過疎地域持続的発展計画について【企画財政課】

・課長から資料に基づき説明

事前に閉会中の継続調査等で説明し審議をいただく時間を準備しなかったことをへの謝罪。

過疎計画は10年間のもので、前期5年が終了したため、後期5年間の計画を策定。数値の時点修正。目標指標の見直し、施策分野ごとの現状分析及び課題整理の更新を行った。上位計画が令和10年度までの総合計画のため、その数字を採用している。次期総合計画策定時に、過疎計画数値も更新する。教育振興事業、新規事業は整備事業を追加、内容は特別教室エアコン整備。事業メニューが議決の対象になり、事業内容は軽微な変更となる。

・質疑

【遠藤委員】2月2日全協は、どんな資料で説明したのか。

【課長】本日提出した資料のもとになるもので、本日のものがブラッシュアップしたもの。

【遠藤委員】私はその資料を受けていない。説明も受けていない。

（「配付された」の声あり）

【課長】全協では十分に審議いただく時間は取れず、そこまでの説明もできなかった。

【遠藤委員】そもそもの予定は、先々に計画の実施状況を説明し、その後、後期計画の説明を行うのではなかったのか。

【課長】事務の遅れがあり、昨年内に説明の機会を予定していたが遅延した。

【遠藤委員】説明の中で、軽微な変更ではないということであった。この間の自然災害などを受けて、じっくり一緒に考えていくものではなかったか。議会基本条例でも確認されていること。総合計画に準ずるのであれば、なおさら、継続であろうが、大きな変化がなかろうが、意思形成過程の説明とそこでの意見を伝える機会を奪われた。付託するとしても、この計画は一つの常任委員会に属することではなく、広範な計画だと思う。総務民生の中で説明を受け、方向性を確認したのならば、連合審査の中で、確認をしていきたい。後期計画を読むと前期との差が表現上のものも変更されていることが見受けられる。亘理地区行政事務組合では変更点は項目ごとに変更理由の説明を行っていた。最低でもそのぐらいはしてほしい。そのうえで判断したい。この場で結論は出せないという気持ちだ。スケジュール、進め方がよくない。大きな変更がないということであれば、説明を受けてそれで認めることができた。きちんと全協でも説明されるべきことではなかったのか。

【課長】時点修正のレベル。本日資料の朱書きの部分を見てもらうと変更点を抜き出したもの。10年間のうちの後期計画のため、確かに軽微な変更ではない。

【委員長】連合審査になった理由は、総務民生に付託されたが、産建教育の分野もあるため連合審査を行うことにした。前期後期の違いの資料を要求して3月5日に両委員会に配付して、総務民生が昨日審査をした。そのうえで、審査を継続

【丸子委員】今回の議案書には、先日受けた資料の後ろに新規継続の資料があったはずだが。

【班長】議案の体裁、国に申請する様式に直したため、含まれていない。

【品堀委員】後年度までの計画なので、数値の増減がある。そういったところをピックアップして説明してもらえればよかった。

【課長】はい。

【遠藤委員】計画が10年というが。

【課長】前期5年、後期5年あわせて10年。

【遠藤委員】資料を見ていると疲れる。もっとわかりやすい、疑問を生じないようにつくってほしい。指標の現状値、目標値などもしっかり説明してほしい。総合計画からきているとはいえ、根拠を説明してほしい。合計特殊出生率を見て思う。最終的に判断するにはそこまで説明をしたうえで行いたい。

【課長】本日資料2枚目、表中に合計特殊出生率がある。現状値は令和7年度実数字、中間値・目標値は総合計画からの見込み。その数値を目指すために行う計画が資料右側にまとめてある掲載事業。目標が掲げているものをいかに達成するかが掲載されているのが、今回提案しているもの。目標値等が変わることは総合計画が見直された場合。

【高橋委員】合計特殊出生率の目標値を総合計画からもってきたということも、そもそも計算式があるのか。

【班長】総合計画のページに手法は掲載しているが、国が公表している数値等を採用している。

【高橋委員】そこまでの説明を受けると理解できるが、数字だけを見ると驚く。数字は重い。出し方があるのであれば、理解した。

【遠藤委員】赤枠の次期計画、掲載数3事業のうち1事業が新規。せめてそういったところを説明すると理解が早いのではないのか。合計特殊出生率であれば、右の掲載事業のどこに当たるかとか。

【課長】新規事業だけ40事業抜き出したものがあるので資料提供する。

【品堀委員】新規とか目玉とかわかりやすくなってほしい。

【課長】議案は国の様式なので、入れられない。

【委員長】今出た要望をチェックして資料提供されたい。

【課長】以前お渡ししたものが、県との協議で変更されていることもあるため、さらに提供する。

【高橋委員】総務民生でも議運委員でもないとよくわからなかった。

(13:52 執行部退席)

4 その他

5 閉会宣告【総務民生常任委員会委員長】

◎今後の主な行事予定

3月16日 予算審査特別委員会審査

17日(火) 10時～ 常任委員会

18日(水) 10時～ 各小学校卒業式

19日(木) 10時～ 第1回定例会最終日 本会議

24日(火) 13時半～ 互理名取共立衛生処理組合議会定例会 組合議員

25日(水) 10時～ 互理地区行政事務組合議会定例会 組合議員

26日(木) 正午 定例会会検証締切

27日(金) 10時～ 議会運営委員会 定例会検証

30日(月) 10時～ 全員協議会 定例会検証

(閉会 13:54)